



お知らせ

# 一般国道2号 <sup>へた</sup> 戸田拡幅の整備効果について

一般国道2号 戸田拡幅（平成23年9月29日部分拡幅・平成25年5月20日全線拡幅）の完成後の効果についてとりまとめましたのでお知らせします。

## ●戸田交差点を先頭とする渋滞が解消！！

- ・最大で約3Kmあった戸田交差点の渋滞が解消しました。
- ・朝夕通勤時の所要時間が約7分短縮し、道路利用者アンケートによると、9割以上が周南～防府間の移動がスムーズになったと実感しています。

## ●交通事故の削減

- ・部分拡幅後重大事故（死亡事故・重症事故）が0件！！
- ・交通事故件数（死傷事故）も4割減少（拡幅前：約14件 ⇒ 全線拡幅後：8件）

## ●その他の効果

高速バスの運行ルート変更により、都市間高速バスの利便性が向上

- ・国道2号の定時性向上により、高速バスが戸田拡幅区間を運行し、新たに4カ所のバス停が新設されました。

地域の社会・経済活動の活性化を支援

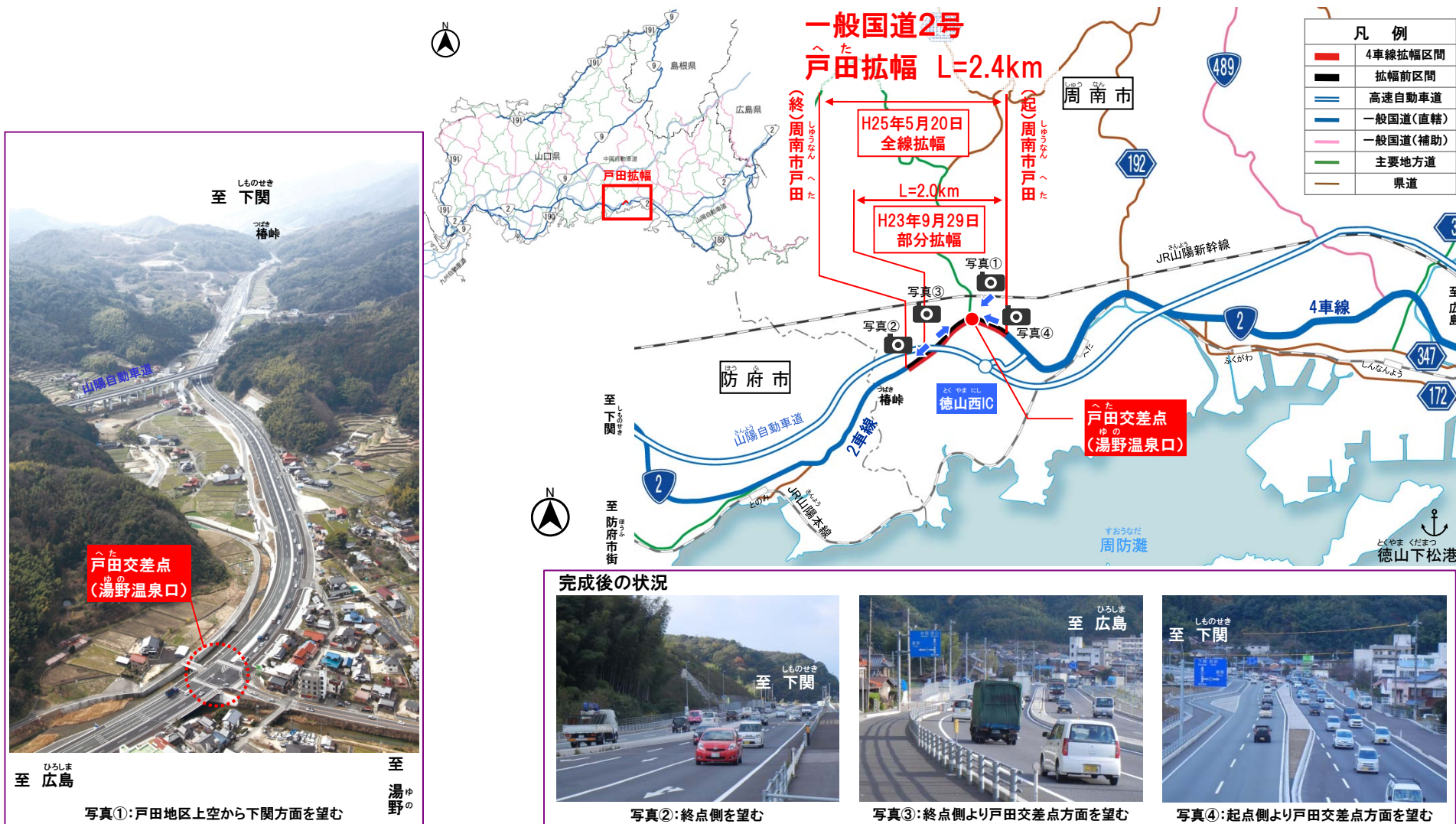
- ・「道の駅 ソレーネ周南」が平成26年度春開業予定です。
- ・「道の駅 実証店舗」では、会員数が増加しています。

### 問い合わせ先

○国土交通省	中国地方整備局	山口河川国道事務所	
	副所長	平山和弘	(内線205)
	(担当) 計画課長	藤原功	(内線261)
	電話番号	(0835)22-1819	(計画課直通)

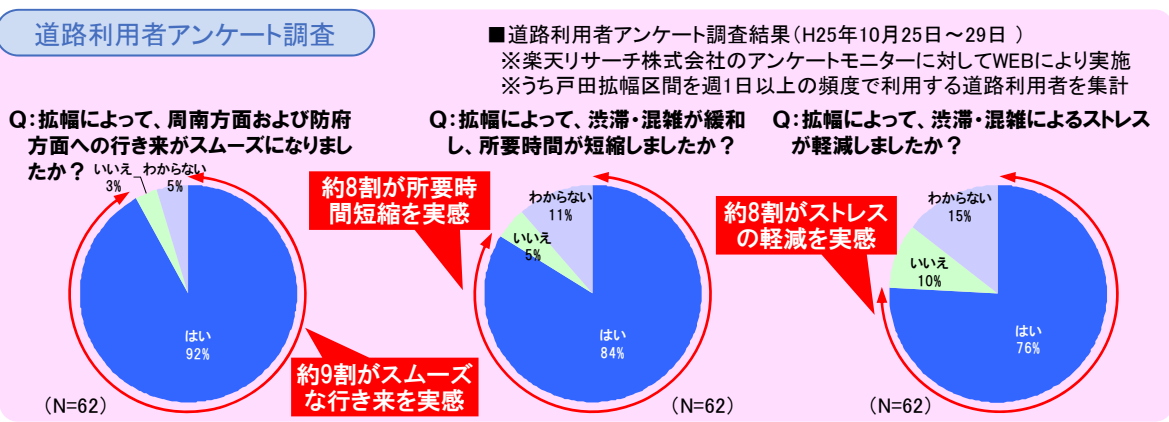
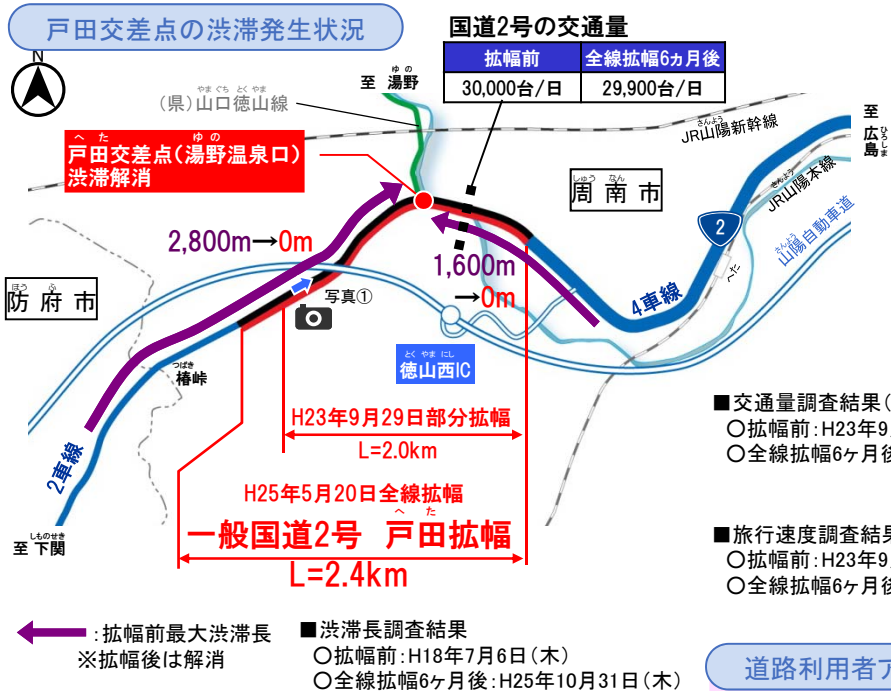
# 戸田拡幅の概要

- 戸田拡幅は、周南市戸田地区の交通混雑の緩和、交通安全対策を目的とした延長2.4kmの4車線拡幅事業です。
- H23年9月29日の戸田交差点を含む2.0kmの部分拡幅を経て、H25年5月20日に全線の拡幅が完成しました。



# 戸田交差点の渋滞が解消し、周南～防府間の移動がスムーズに！！

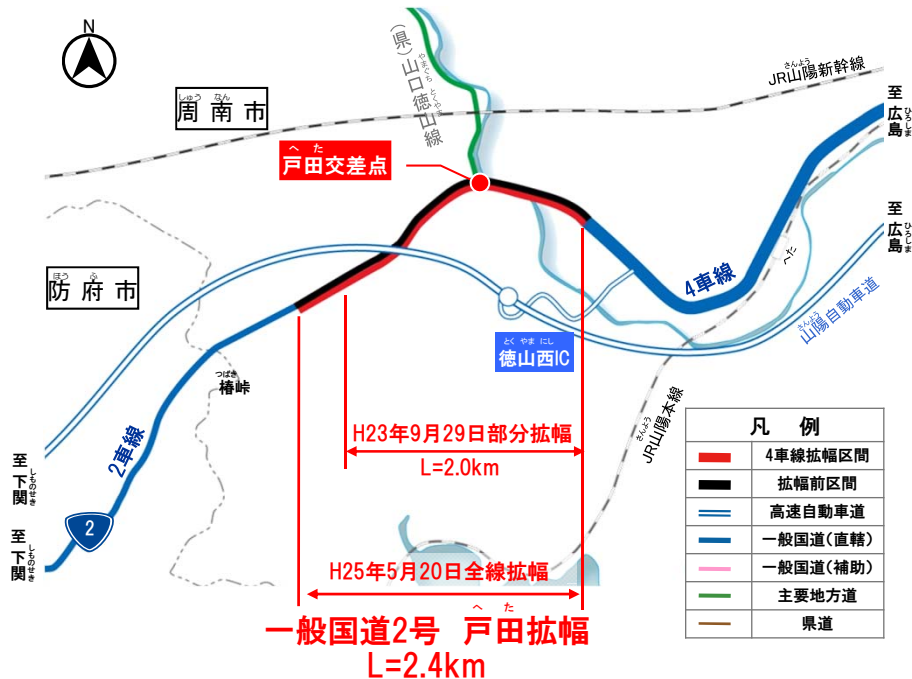
● H23年9月の戸田拡幅の部分拡幅により戸田交差点の渋滞が解消、H25年5月の全線拡幅後は朝夕通勤時の所要時間が最大で約7分短縮しており、道路利用者アンケート調査では日常的な道路利用者の9割以上が周南～防府間の移動がスムーズになったと回答しています。



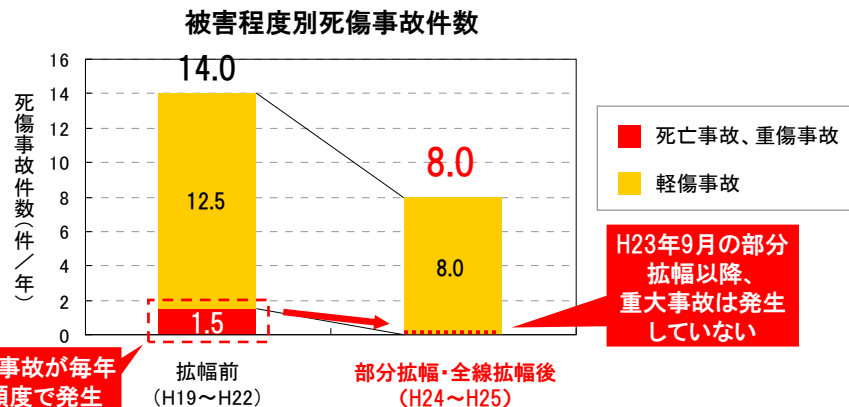
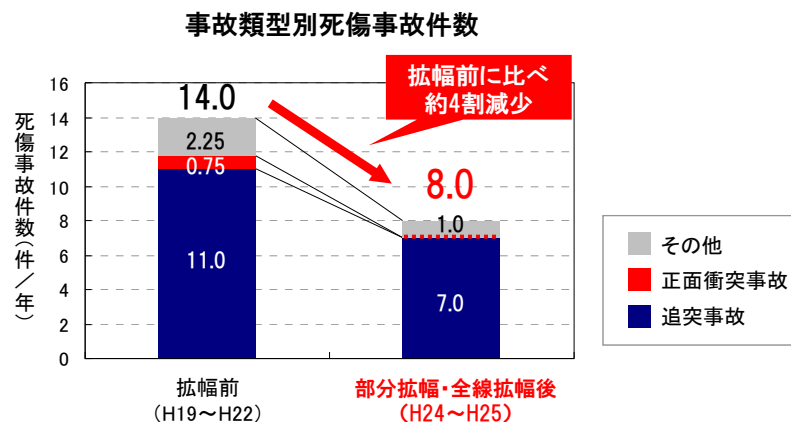


# 死傷事故が約4割減少し、重大事故の発生が0件！！

- 戸田拡幅区間周辺では、追突事故をはじめとする死傷事故が約4割減少しました。
- また、毎年の頻度で発生していた重大事故(死亡事故、重傷事故)がH23年9月の部分拡幅以降発生していません。

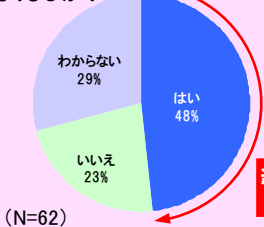


戸田拡幅周辺の死傷事故発生状況

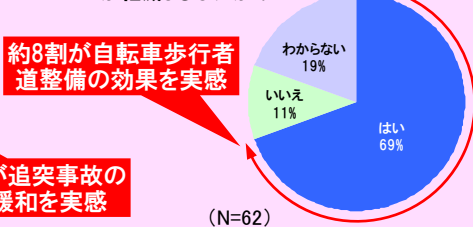


## 道路利用者アンケート調査

Q: 拡幅によって、渋滞・混雑時の停車がなくなったことで追突事故の危険が少なくなりましたか？



Q: 自転車歩行者道の整備により自転車等とのすれ違いがなくなったことで、運転時のストレスが軽減しましたか？



約5割が追突事故の危険緩和を実感

約8割が自転車歩行者道整備の効果を実感

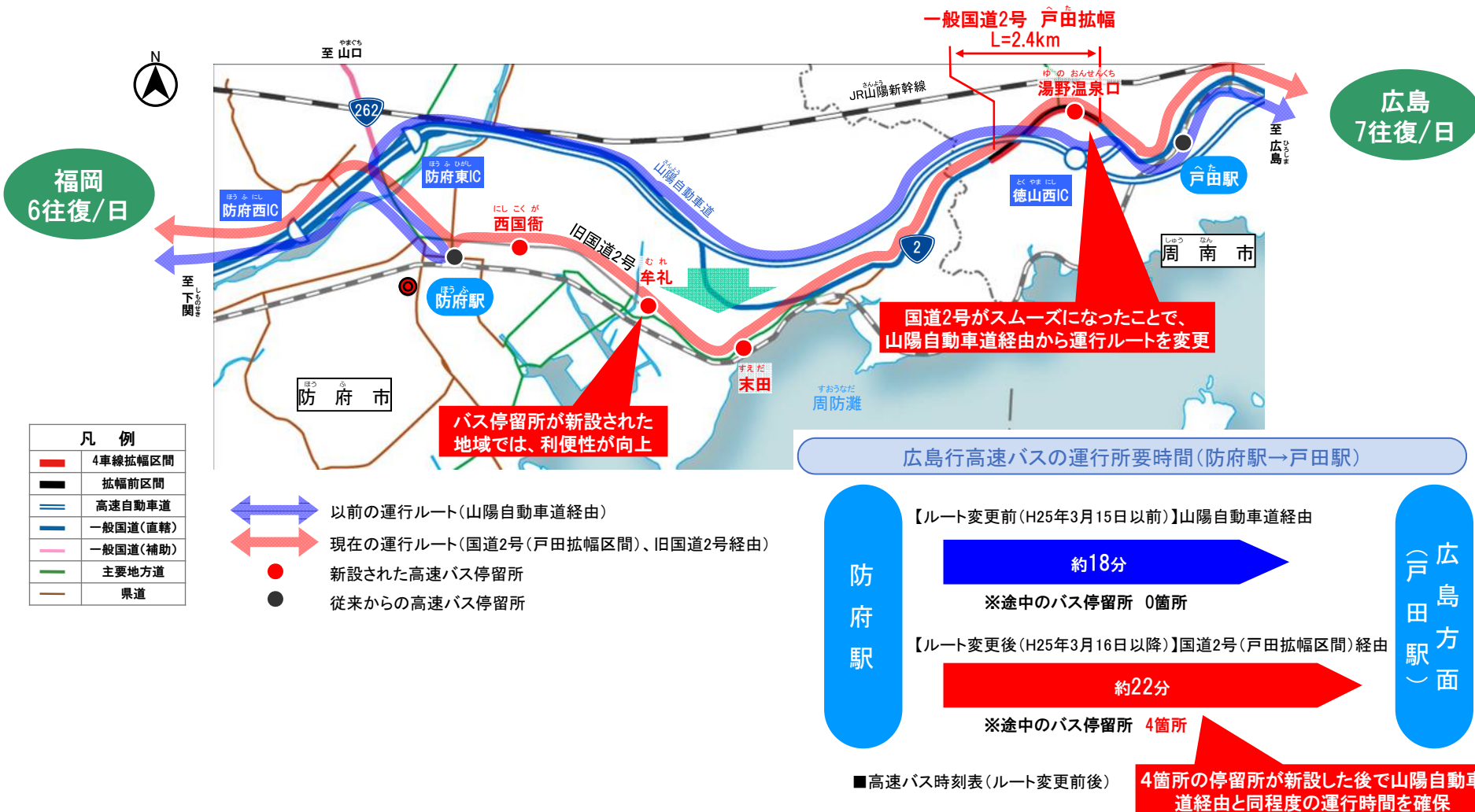
■道路利用者アンケート調査結果 (H25年10月25日~29日実施)  
※戸田拡幅区間を週1日以上頻度で利用する道路利用者を対象

## ■死傷事故データ

- 拡幅前: 平成19年~平成22年の年平均値 [交通事故総合データベース]
- 部分拡幅・全線拡幅後: 平成24年~平成25年の年平均値 [山口県警資料]
- ※国道2号の徳山西IC結節点~戸田拡幅終点までの4車線区間を対象に集計
- ※H25年は11月末までの11ヶ月間の速報値

# 戸田拡幅区間への運行ルート変更により、都市間高速バスの利便性が向上！！

- H23年9月の戸田拡幅の部分拡幅による国道2号戸田交差点の渋滞解消による定時制確保に伴い、地域を発着する都市間高速バスの運行ルートが検討され、戸田拡幅区間経路に変更(広島便H25.3・福岡便H25.4)されました。
- これより、戸田地区内や防府市内に高速バスの停留所が4箇所新設され、地域の利便性が向上しています。



# ■ 拡幅による円滑な車の流れが、地域の社会・経済活動を支援！！

- H21年7月に戸田拡幅区間で道の駅の計画地として決定し、山口県内の国道2号としては初となる道の駅ソレーネ周南がH26年度春に開業予定です。
- 戸田拡幅の完成は、道の駅ソレーネ周南の開業など、地域の社会・経済活動の活性化に寄与しています。



周南市 道の駅関係者

- H26年5月に開業予定の「道の駅 ソレーネ周南」は、国道2号が4車線化されたからこそ計画が成り立っています。
- 周辺地域では道の駅のオープンを見据えて農業を始められる方がいます。道の駅の実証店舗である「とれたて市場ゆーとびや」では、会員数が増加しています。

湯野地区代表者

- 湯野地区では、自然薯をはじめとして地域の農産物のブランド確立の取り組みが進められており、耕作放棄が進んでいた遊休地の活用や地域の雇用拡大につながっています。

■ヒアリング調査結果 (H25年10月)



道の駅 ソレーネ周南 完成イメージ図 ※周南市提供



写真①：戸田地区上空から道の駅建設地を望む ※周南市提供



写真②：とれたて市場ゆーとびや(外観)



とれたて市場ゆーとびや(店内)

